

第 82 号

2013年7月

ラルーラ通信

<発行>

中部学院大学
子ども家庭支援センター
〒504-0837 岐阜県
各務原市那加蛸田町30-1
Tel.058-375-3605
fax058-375-3609



ラルーラにカミナリ親父を！

中部学院大学 子ども学部准教授
竹ノ下 祐二

「子どもをかわいがる権利」

僕は、親に節度ある育てられ方をした。愛情を注ぎつつ、溺愛はせず、ちゃんと躰てくれたと思う。我が親ながら、なかなかいい親だった（まだ生きてるけど）。だから、両親が孫、つまり僕の娘を溺愛したときは少なからず驚いた。孫とは人をこうまで変えてしまうのか。服をくれる、おもちゃをくれる、絵本をくれる・・・とにかく何でも買い与えてしまう。僕だって娘のために服を選びたい、おもちゃを探したい、絵本を買ってやりたい！けれど、これ以上与えたら子どものためにならないじゃないか。子どもにおねだりされるたび、「おじいちゃんのくれたやつがあるでしょ」と言いながら、僕はなんだか娘をかわいがる権利を両親に奪われたように感じて、ため息をついたものだ。

「子どもに厳しくする義務」

名鉄名古屋駅の混雑したホームで、3歳くらいの子をつれたお母さんがイライラしていた。ちゃんと並んで待ってなきゃいけないのに、子どもがちっともじっとしていないのだ。走り出したり、人にぶつかったり、座り込んだり。そのたびにお母さんは子どもを叱り飛ばしていたが、まわりの人は迷惑そうにお母さんをにらむばかりで、何もしてあげない。ふと僕は思った。親が怒っているからだ。まわりに怒られたら、きっと子どもはお母さんのところに逃げ込むんじゃないか？だから僕がこの子を「こら！」と一喝すれば、この子はびっくりして怖がってお母さんにしがみつくだろう。そうすればお母さんは子どもを叱るかわりに「おおよよし、こわかったでしょ。だからお母さんから離れちゃだめよ」と子どもをなぐさめてあげて、子どももお母さんも笑顔になれるんじゃないか？子どもに厳しくする義務をぜんぶお母さんにおしつけてるから、お母さんは大変なんじゃないか？逡巡しているうちに電車がきてしまった。

ラルーラにカミナリ親父はどう？

人間の子育てはとても大変だ。だからいろんな形で社会が「子育て支援」をする。でも、今行われている「子育て支援」のほとんどは、子どもをかわいがることの肩代わりしかしていないんじゃないだろうか？たとえば子ども学部を受験する学生の面接をみると、みんな「子どもを受け止められる保育者になりたい」と言う。でも、そうやって周りの大人がみーんな子どもにとってやさしい存在になってしまうと、結果として、厳しくする役回りだけが親に残されてしまう。「私たちがかわいがってあげるから、親のあなたは厳しくね」とことだ。でもそれじゃあ、親は浮かばれない。むしろ、「私たちが厳しく接してあげるから、親のあなたは溺愛してあげて」のほうが、親はうれしいんじゃないか？少なくとも僕はそうだ。だって娘に嫌われたくないし。

だから、こころラルーラにカミナリ親父が常駐したらいいんじゃないだろうか。ちょっと怖いけれど、今以上に母子の絆が深まったりするかもしれない。どうでしょう？そんなラルーラは嫌ですか？



ラ・ルーラ夏まつり開催!



地域の方々と一緒に楽しいひとときを過ごせたら、と願い「夏まつり」を計画しました。発案はラ・ルーラですが、計画実行は学生たちです。

また今回の夏まつりは、地域の方々からたくさんのご協力をいただきました。各務原市民謡研究会の方に「郡上踊り」のご指導を受けて当日を迎え、また、盆踊りのやぐらは各務原市「やろまい会」の方々のご協力をいただきます。

どうぞ夕涼みがてら足を運んでください。お待ちしております。
昔ながらの夏まつりをみんなで楽しみましょう。



7月21日(日) (18:00~20:00)

会場：各務原キャンパス事務室東 エントランス付近

近隣の方々のご迷惑を最小限にしにぎやかな音楽は18:40から流し始めます。
パワフルな学生のパフォーマンスを楽しんでいただいた後は全員で盆踊りを踊りましょう

先着100名に
遊び広場無料券
プレゼント

プログラム

- 18:00~ 遊び広場 (水ヨーヨー釣り・的あて・ストラックアウト)
- 18:40~ 学生サークル発表 吹奏楽部有志
軽音楽部
ダンスサークル「ブルーリボン」
- 19:30~ みんなで盆踊り 郡上踊り「かわさき」「春駒」など

「わたがし」や
ポップコーンも
あります!

浴衣着用親子さんには
写真を撮ってプレゼント!!
写真はフォトフレームに入れて
思い出の一枚に仕上げ
後日お渡しします!



戸外デッキで水遊び!



ラ・ルーラの戸外には、小さなお子さんでも安心して遊んでいただける「砂場デッキ」があります。素足で遊べるように危険な物は無く、また衛生的に保てるように砂の除菌をし、毎日シートをかけて管理しています。

この時期はそのデッキに、砂遊びに加えて水遊びも楽しめるように浅いプールと数個のタライも用意します。ダイナミックに遊ぶ4~5歳児から、まだオムツがとれていない乳児までみんなが楽しく遊べるように様々な遊具も揃えています。

ラ・ルーラが「浅いプールとタライ数個」に拘って準備をするのは、水が汚れたらすぐに取り換えられるようにしているからです。泥んこの足でプールに入って水が濁ってしまってもすぐに新しい水に入れ替えられますし、「プールの中でオシッコしてしまったら…」と心配する必要もありません。時々友達とのかかわりも持ちながら、ひとり遊びをゆったりと楽しめる、そんな砂場デッキです。



願いの笹竹と 七夕飾り



今年も学生ホールに「願いの笹竹」を飾りました。毎年の恒例行事となっているので、「何を書こうかなあ」と学生もお母さん方も楽しそうです。

また、ラ・ルーラ内では、七夕までの期間は七夕飾りを作って笹のプレゼントをしています。一緒に作って楽しみましょう。



子育て仲間が増えました！（お母さんのためのリフレッシュ講座）



今年の「お母さんのためのリフレッシュ講座」の特徴は、以前にもお伝えしましたが作品を「作る」ということが一番の目的ではありません。「子どもと一緒に過ごしながリフレッシュできる技の獲得」と「おしゃべりを楽しみながら子育ての輪を広げる」ことを願って計画しました。

春から毎月1回実施し、計4回が終了しました。講座が成立するかどうか心配していたスタッフをよそに、お母さん方は思っていた以上に楽しそうに取り組みました。そんなお母さん方の様子をお伝えします。

前回の講座は「帽子作り」。布を裁ってミシンで縫って仕上げるといふ本格的な帽子作りです。「うあ〜ミシンなんて中学校以来！大丈夫かなあ」とほとんどの方が「久しぶりの裁縫」という状態でしたが、みんなでワイワイガヤガヤ楽しい講座となりました。

講座の1時間ではもちろん仕上がりません。「どんな帽子にしようかな」と見本を手に取り、「きゃーかわいい！」「こっちの帽子もいいな」と思いは膨ら、みわが子に帽子をかぶせながら形とサイズを決めるところから楽しい帽子作りは始まりました。数日もすると、布を裁って持ってくる方、早々に「作ってきたよ」と出来上がった帽子を見せてくれる方などが日に日に増えてきました。そうなるに「へえ〜すごい！見せて見せて」と会話は友だち同士に留まらずどんどん広がっていきました。そんな調子で始まった講座は大盛況となり、作品は仕上がり「今度は親子ペアで作ろうかな」「洗い替えに今度はこの布で作るの」と意気揚々でした。子どもの相手をしながらミシンをかけたり、「大丈夫だよ。私が子どもを見ていてあげる」とお母さん同士で助け合ったり、それもまた楽しそうでした。作品を作ることだけの楽しみではなく

それ以上の楽しみ方をお母さん同士で広げ、子育て仲間が広がっています。



力作の帽子



手作り帽子をかぶって得意顔の二人

ラ・ルーラ季節たより 「親子で見つける小さな自然」Ⅱ

ラ・ルーラ畑やデッキのプランターに注目！

「あっ！大きくなって！」この頃畑やプランターを覗いては、そんな会話が聞こえてきます。

畑にはサツマイモと飾りカボチャが植えてあります。どちらも日に日にツルが伸び、青々とした葉が目を見舞います。そして今何よりも注目を浴びているのが畑の中のひとり生えのヒマワリです。昨年の種が残っていたようで、グングングン大きくなり、今では優に3mはあります。みんながその成長ぶりを楽しみにしています。

また、プランターには日よけのグリーンカーテンも兼ねてゴーヤが植えてあります。真夏になったらみんなで収穫します。こちらもお楽しみに！





＜ラ・ルーラ開設日＞火・水・木・金・土曜日 (時間 10:00~16:00)

催しがあるときも ラ・ルーラ内で自由に遊べます。



8 月の予定

日	月	火	水	木	金	土
				1 お母さんのための リフレッシュ講座	2	3
4 休み	5 休み	6 子育て実践 プログラム	7 おはなし広場 11:00~11:30	8 げんきサロン 11:00~12:00	9 11:00~ 移動図書館 (読み聞かせ)	10 みんなで遊ぼう! 11:00~12:00
11 休み	12 休み	13 休み	14 休み	15 休み	16 休み	17 休み
18 休み	19 休み	20 にこにこ広場 11:00~12:00	21	22	23 12:50~ ランチタイム コンサート	24
25 休み	26 休み	27 12:50~ ランチタイム コンサート	28	29 赤ちゃんサロン 11:00~12:00	30 8月の誕生会 11:00~11:30	31

*毎日 11 時頃にお話しの時間があります。*13 日~17 日はラ・ルーラ内業者清掃等のため、お休みです。

*各サロン・子育て実践プログラム等、ラ・ルーラ利用料(保険料)にてご利用いただけます。

尚、各行事は定員 15~20 組、準備のため事前参加申込みが必要です。

電話：058-375-3605 FAX：058-375-3609

8月の行事 各サロンの内容紹介

1日 お母さんのためのリフレッシュ講座

ダンボール箱の椅子作り

6日 子育て実践プログラム

8月6日 「親子で一緒に楽しむABC！」

中部学院大学 短期大学部 学長 片桐 多恵子

7日 おはなし広場

絵本・エプロンシアター・ペープサート・パネルシアターなど

様々なお話の世界を楽しめます。

8日 げんきサロン

(2~3歳児対象)

水遊び・制作(ペットボトルバケツ)

9日 移動図書館・読み聞かせ

図書館スタッフによる 本の紹介と読み聞かせ

10日 みんなで遊ぼう!

学生企画の遊びの広場です。(担当サークル:ラ・ルーラファクトリー)

20日 にこにこ広場

(1歳児対象)

親子ふれあい遊び(広いホールで動き回って遊びます。)

29日 赤ちゃんサロン

(0歳児対象)

親子ふれあい遊び & 交流

30日 誕生会

8月生まれのお友達を みんなで祝います。

23・27日 ランチタイムコンサート

吹奏楽部員(学生)による ミニコンサート

